

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	1年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・環境都市デザイン工学科
英語演習 (Language Laboratory)	担当教員	嵯峨原 昭次(Sagahara, Shoji)
	教員室	図書館2階(tel.42-9062)
	E-Mail	sagahara@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義・演習 / 履修単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 LL教室で専用の機材を活用して、発音・スピーチ・リスニングの演習を通して、英語を聞き取り、話す基本的な能力を育成する。		
〔本科目の位置付け〕 発音、リスニング、スピーキングを基礎から演習し、その成果を英語、 の総合学習に活用する。又、2年次の英語演習につなげる。		
〔学習上の留意点〕 防音設備の整ったLL教室で失敗を恐れずに積極的に英語をしゃべること。発音・スピーチ・リスニングの諸活動に積極的に参加すること。評価のほとんどは実践的な活動で評価するので、発表、インタビューテストなど真面目に取り組むこと。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1) 前期中間試験まで Pronunciation(Step1-3) Speech(自己紹介) Listening 表現 - 前期中間試験 -	1 3 2	Step1-2の体操ができる。Step3の音の形ができる。 英語で自己紹介ができる。 リスニング教材を利用して準2級リスニングレベルの問題が理解できる。 対話(基礎)表現、対話(感情)表現が理解できる。 授業項目 ~ について達成度を確認する。
2) 前期期末試験まで Pronunciation(Step4-5) Speech(対話) Listening 表現 - 前期期末試験 -	1 5 2	Step4の音のもと(母音、子音、Lの音、Rの音)が発音できる。Step5のアルファベットの発音ができる。 クラスメートとペアを作り英語で対話を発表できる。 リスニング教材を利用して準2級リスニングレベルの問題が理解できる。 対話(基礎)表現、対話(感情)表現が理解できる。 授業項目 ~ について達成度を確認する。
3) 後期中間試験まで Pronunciation(Step6-8) Speech(暗唱文) Listening 表現 - 後期中間試験 -	1 3 2	Step6の音の流れが発音できる。Step7音の変化が発音できる。Step8の音の強弱が発音できる。 英語の暗唱文を正しい英語発音で読める。 リスニング教材を利用して準2級リスニングレベルの問題が理解できる。 対話(場面)の表現が理解できる。 授業項目 ~ について達成度を確認する。
4) 後期期末試験まで Pronunciation(Recitation) Speech(暗唱文) Listening 表現 - 後期期末試験 - 試験答案の返却・解説	1 5 2	暗唱文を正しい発音で読むことができる。 英語の暗唱文を発表できる。 リスニング教材を利用して準2級リスニングレベルの問題が理解できる。 対話(場面)の表現が理解できる。 授業項目 ~ について達成度を確認する。 各試験において間違った部分を理解出来る。
〔教科書〕はちの発音 ハミングメソッド 大庭まゆみ著 ハミングバード、Voice Listening Course 野村和宏著 第一学習社、まるごと使える旅行英会話ミニフレーズ 高橋朋子 アルク		
〔参考書・補助教材〕はちの発音副教材、リスニング教材、ビデオ教材、プリント教材		
〔成績評価の基準〕授業中の実践発表・演習テスト・中間および期末試験・レポート課題(100%) - 授業態度(20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-b 〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 〔JABEEとの関連〕		